



学校と家庭が連携して、道徳教育を推進していきたいと思えます。
学校で行った道徳の授業についてお知らせいたします。家庭で話し合ってもらいたいことをもとに、お子様といろいろな話をして下さい。
また、保護者の皆様の経験にもとづく話もできればとてもよいと思えます。
よろしくお願いいたします。

★資料名

「かむかむメニュー」

★今回の道徳の授業のねらい

健康や安全に気を付け、規則正しい生活をしようとする心情を育てます。

★お話のあらすじと内容

給食を食べるのが速いかずくんが主人公です。栄養士の小川先生から、かむことの大切さの話を聞いても、よくかまずに給食を食べます。その夜、かずくんは夢を見ました。よくかまずに食べた食べ物がどんどんたまって、おなかが騒いでいます。「よくかんでない、破裂する。」などと言っているのです。次の日、かずくんは給食をよくかんで食べ、先生にもほめられます。かずくんの気持ちの変化や、よくかむことのよさ（唾液の分泌がよく、消化を助ける。よく咀嚼され、胃腸の負担が少ない。よくかむと、脳の働きを刺激するなど）を考えることによって、より健康的な生活をしようとする心情を育てる教材です。

★子どもたちの授業のふりかえり

- ・今までは、かずくんと同じで給食を急いで食べていたけど、これからは自分のためにゆっくり食べたい。
- ・病気やコロナにならないために、手洗いうがい消毒を毎日5回以上したい。
- ・自分だったら、先生に言われてからゆっくり食べていたので、自分でできることは自分でしていけるようにしたい。
- ・嫌いな物は今まで残していたので、これからは残さず食べるようにしたい。

★家庭で話し合ってもらいたいこと

健康の基本は、食事、睡眠、運動です。食生活で大切なことは、バランスよく規則正しく食べること、そしてよくかんで食べることです。ご家庭では、食べ物をよくかむことの大切さや健康に関心をもたせ、規則正しい生活をしようとする気持ちを、楽しい食事を通して、育んで頂ければ幸いです。よろしくお願いいたします。